

てん が い ま も 天涯を護る

— 立山カルデラの砂防 —

安政五年の飛越地震によって、大鳶山、小鳶山一帯が大崩壊した。これによって、常願寺川流域は、甚大な災害に見舞われることになった。未曾有の災害に対処するために、県から国へと引き継がれ、百五十年余りの間取り組み続けている立山カルデラの砂防事業を紹介しながら、立山の自然とともに力強く生きてきた富山の人々を描く。



護天涯の碑



白岩砂防堰堤

平成21年8月制作(本編24分17秒) ※貸出用のDVDを用意しています

監修：立山カルデラ砂防博物館
制作協力：国土交通省立山砂防事務所
富山県土木部砂防課
資料提供：国土交通省立山砂防事務所
国土交通省富山河川国道事務所
独立行政法人国立公文書館
社団法人全国治水砂防協会、株式会社地域開発研究所
滑川市立博物館、富山市郷土博物館、
富山県土木部砂防課、富山県公文書館、
立山カルデラ砂防博物館
挿入音楽：駒見 典子(こま工房)
ナレーション：車 吉章(ま〜る) (敬称略、順不同)

制作・著作・お問い合わせ

富山県教育委員会
富山県映像センター(富山県民生涯学習カレッジ 映像センター課)
〒930-0096 富山県富山市舟橋北町7-1 富山県教育文化会館3階
TEL:076-441-8454/FAX:076-441-5334



富山県民生涯学習カレッジ